

2025年度 北星藤高等学校シラバス

〔教科〕 〔科目〕	〔英語科〕 〔英語コミュニケーションⅢ〕	3年	4単位	教科書 BLUE MARBLE English Communication Ⅲ	副教材等	担当教諭が プリントを準備	履修対象・ 使用教室 等	3年グロリア 3年4組
教科 ・ 科目 の 目標	(1) 槍的に言語活動を行い、コミュニケーションを図らうことができる。 (2) 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを確に理解することができる。 (3) 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 (4) 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。 (5) 進学試験に必要な知識を身につけ、進学後の学生生活で困らない言語能力を習得する。							
評価 の 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
評価 方法	各レッスン・題材における単語や文法項目の知識を習得し、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことができる。	各レッスン・課題における世界中のあらゆる物事に対して、自分の考えを伝えることができる。	各レッスン・課題における世界中のあらゆる物事に対して、自ら調べて理解しようとしている。					
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等 小テスト・単元テスト 提出物 授業態度・振り返り 〔観点別配分%〕	予定期回数・内容等 各レッスン終了ごとにその内容に合わせて実施（4回） 各レッスン終了ごとにワークブックを提出（4回） 各レッスン終了ごとにロイロノートに提出（4回） （3観点の比重を%で示しています）	知識・技能 60 20 20 20 20	思考・判断・表現 60 20 20 20 20	主体的に学習に取り組む態度 20 40 40 40 40			
月進行 〔計画〕	〔単元名〕 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点）など	主な評価資料	評価の重み付け〔○○〕			
4 5	大学入試演習① 共通テスト演習① Lesson 5 Discovering Your Answers Through Art Thinking	27	・大学入試レベルの英文を読んで、理解することができる。 ・大学入学共通テストの問題演習を通して、英語を読んだり、聞いたりすることができる。 ・これからの時代生き抜くための「アート思想」についての英文を読み、理解して表現することができる。	小テスト・単元テスト 提出物 授業態度・振り返り	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
6 7	大学入試演習② 共通テスト演習② Lesson 6 Super Sniffers Saving the World	29	・大学入試レベルの英文を読んで、理解することができる。 ・大学入学共通テストの問題演習を通して、英語を読んだり、聞いたりすることができる。 ・人間の役に立つ、動物たちの脅威な能力についての文章を読み、理解して表現することができる。	小テスト・単元テスト 提出物 授業態度・振り返り	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
8 9	大学入試演習③ 共通テスト演習③ Lesson 7 Perceptions of Time in Different Cultures	27	・大学入試レベルの英文を読んで、理解することができる。 ・大学入学共通テストの問題演習を通して、英語を読んだり、聞いたりすることができる。 ・文化によって異なる時間の感覚についての文章を読み、理解して表現することができる。	小テスト・単元テスト 提出物 授業態度・振り返り	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
10 11	大学入試演習④ 共通テスト演習④ Lesson 8 The Thawing Permafrost: Earth's Warning Call	29	・大学入試レベルの英文を読んで、理解することができる。 ・大学入学共通テストの問題演習を通して、英語を読んだり、聞いたりすることができる。 ・永久凍土の融解とその影響についての文章を読み、理解して表現することができます。	小テスト・単元テスト 提出物 授業態度・振り返り	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
12 1	大学入試英文⑤ 共通テスト演習⑤ 英語外部検定試験演習①	28	・大学入試レベルの英文を読んで、理解することができる。 ・大学入学共通テストの問題演習を通して、英語を読んだり、聞いたりすることができる。 ・各種外部検定試験で使われる英語について理解することができる。	小テスト・単元テスト 提出物 授業態度・振り返り	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
学習の アドバイス	・母語と違う言語を学ぶので、「知らない」ことは当たり前です。ただし、「知らないまま」にするのではなく、「知ろうとする」、あるいは「学ぼうとする」心構えを大切にしてください。 ・英語は「言語」ですので、使えば使うほど上達します。ミスすることを恐れず、積極的に活動しましょう。 ・日々の授業を大切に受け、予習→授業→復習の学習サイクルを身に付けてください。 ・課題の提出期限(ナシ)オーバーフィード(ナシ)かわらず理由が不思議な場合は、提出期限を過ぎたの課題提出せぬまでも							

学習のアドバイス	<ul style="list-style-type: none">母語と違う言語を学ぶので、「知らない」ことは当たり前です。ただし、「知らないまま」にするのではなく、「知ろうとする」、あるいは「学ぼうとする」心構えを大切にしてください。英語は「言語」ですので、使えば使うほど上達します。ミスすることを恐れず、積極的に活動しましょう。日々の授業を大切に受け、予習→授業→復習の学習サイクルを身に付けてください。課題の提出期限は必ず守ってください。いかなる理由があろうとも、提出期限を過ぎての課題提出は認めません。欠席した場合はその分の板書事項や解答などを友人に見せてもらい、欠席分の学習の遅れを取り戻すようにしましょう。
----------	--